

§ 2 気管支ぜん息予防対策事業

表304 アレルギー素因保有者保健指導実施状況

乳幼児期における気管支ぜん息の発症を可能な限り予防するため、各区役所保健福祉センターでの乳幼児検診の際にアレルギー素因保有者を選別し、その者に対してアレルギー相談を受けられるように指導している。

アレルギー相談は各区役所保健福祉センターで開設され、健康診断、保健指導、栄養指導、血液検査等を行っている。

	アレルギー素因保有状況											
	3か月児健診				1歳6か月児健診				3歳児健診			
	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C
総 数	10,411	971	6,064	3,376	9,874	968	5,437	3,469	8,785	602	5,625	2,558
川 崎	1,365	167	757	441	1,239	146	663	430	1,131	103	683	345
幸	1,213	113	721	379	1,116	102	627	387	958	44	645	269
中 原	1,995	185	1,192	618	1,702	173	932	597	1,585	174	979	432
高 津	1,692	126	1,017	549	1,620	212	861	547	1,383	112	864	407
宮 前	1,690	195	942	553	1,634	141	924	569	1,465	60	971	434
多 摩	1,409	98	834	477	1,396	103	790	503	1,211	57	792	362
麻 生	1,047	87	601	359	1,167	91	640	436	1,052	52	691	309

注) A～風邪ひきやすく、ゼーゼーしたり、くり返して、しっしんができる乳幼児。

B～本人及び兄弟、両親、祖父母の中で、ぜん息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・じんましんにかかった人がいる乳幼児。

C～A・B両項目に該当するもの。

資料：環境保健課

表305 アレルギー相談血液検査実施状況（年齢別検査結果）

	総 数										0 歳 児										1 歳 以 上												
	実 数	総 I g E	R A S T							好 酸 球	実 数	総 I g E	R A S T							好 酸 球	実 数	総 I g E	R A S T							好 酸 球			
			ダ	ハ	牛	卵	小	大	卵				オ	ダ	ハ	牛	卵	小	大				卵	オ	ダ	ハ	牛	卵	小		大	卵	オ
基準値超	98	52	3	2	24	53	6	2	25	15	20	49	26	-	1	12	29	5	-	8	3	12	49	26	3	1	12	24	1	2	17	12	8
基準値以下		46	9	12	36	27	26	6	23	21	78		23	3	7	25	16	18	4	8	8	37		23	6	5	11	11	8	2	15	13	41

注) 総 I g E 基準値 (指標：川崎・横浜公害保健センター)

3か月～1歳未満 30U/ml、1歳～2歳未満 70U/ml、2歳～4歳未満 100U/ml、4歳以上 150U/ml、

R A S T 1 を基準値としている。

資料：環境保健課

表306 アレルギー相談・地区別実施状況

	総 数	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
受診者数	319	16	55	50	40	35	79	44
実施回数	75	9	11	12	11	9	11	12

資料：環境保健課